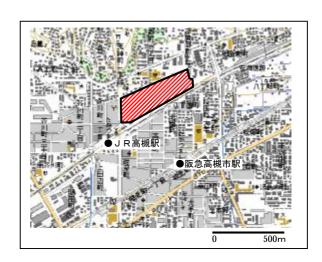
大阪府高槻市 JR高槻駅北東地区

JR高槻駅北東地区は、JR高槻駅の北東側直近に位置し、大規模工場跡地の土地利用転換のため、都市再生緊急整備地域の第4次指定を受け、組合施行による土地区画整理事業と民間事業者による施設建築物の整備に着手されている。中心市街地に位置する本地区の一層のにぎわいの創出のため、本事業の活用により、関西大学高槻新キャンパスの整備にあわせて地域住民相互の交流の場(都市機能まちなか立地支援)を整備するとともに、安全快適で回遊性の高いデッキとたまり空間となる賑わい広場等(賑わい空間施設整備)もあわせて整備する。



所在地 大阪府高槻市白梅町

地区面積 約9.3 h a

総事業費 [都市機能まちなか立地支援]

補助対象額3,451.5百万円(うち国費1,150.5百万円)

「賑わい空間施設整備〕

補助対象額 475.5百万円(うち国費158.5百万円)

経緯 [都市機能まちなか立地支援]

平成20年12月 暮らし・にぎわい再生事業計画同意

平成21年01月 関西大学着工

平成22年02月 関西大学竣工

平成22年04月 関西大学開校

[賑わい空間施設整備]

平成22年04月 公開デッキ着工

平成24年04月 公開デッキ通行部共用開始

平成28年 公開デッキ全体完成予定

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか	関西大学高槻キ	教育文化施設	H20∼H21	高槻市	学校法人関西大学
立地支援	ャンパス	(大学)			
賑わい空間施設整	公開空地	公開空地	H22∼H28※	高槻市	JR高槻駅北東地区
備					開発事業まちづくり
					協議会構成員

※補助期間はH22~H26

補助対象内容ならびに金額

(単位:千円)

活用メニュー	費目	補助対象額	うち国費	
都市機能まちなか立地支援	追加的に必要な施設整備費		2, 198, 488	732, 829
	賑わい交流施設整備費	整備費	1, 253, 012	417, 671
	小計		3, 451, 500	1, 150, 500
賑わい空間施設整備	公開空地整備費		475, 500	158, 500
	小計		475, 500	158, 500
1			3, 927, 000	1, 309, 000

事業収支

[都市機能まちなか立地支援]

(単位:千円)

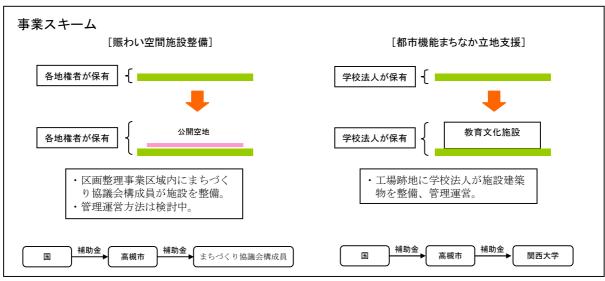
収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業(国土交通省)	1, 150, 500	工事費(関西大学)	3, 451, 500
暮らし・にぎわい再生事業(高槻市)	1, 150, 500		
自己資金(関西大学)	1, 150, 500		
∄ -	3, 451, 500	計	3, 451, 500

[賑わい空間施設整備]

収入	支出		
暮らし・にぎわい再生事業(国土交通省)※	158, 500	工事費(まちづくり協議会構成員)	475, 500
暮らし・にぎわい再生事業(高槻市)	158, 500		
自己資金(まちづくり協議会構成員)	158, 500		
計	475, 500	計	475, 500

※社会資本整備総合交付金の額を含む。





大阪府高槻市 J R 高槻駅北東地区 施設名称 関西大学

活用補助メニュー 都市機能まちなか立地支援

都市機能立地の方針・概要

工場跡地に大学及び地域住民相互の交流の場を整備。

事業主体 高槻市

施行者 学校法人関西大学

事業期間平成21年01月~平成22年03月敷地面積17,584 m²延床面積 53,034 m²建築面積7,759 m²階数 地上13 階



都市機能導入施設の主要用途

公益施設(教育文化施設:大学)

うち賑わい交流施設:コンベンションホール、カフェ交流サロン、生涯学習センター、コミュニケーションホール、図書館

所有および管理状況



名称	床所有者	延床面積 (㎡)	管理運営主体	管理運営形態	土地所有者	従後土地権利設定
コンベンションホール カフェ交流サロン レストラン 生涯学習センター コミュニケーションホ ール 図書館 廊下、エレベーター 耐震性貯水槽	学校法人関西大学	2, 035 136 997 451 401 926 8, 678	学校法人関西大学	直営	従前: 学校法人関西大学 従後: 学校法人関西大学	所有権
防災備蓄倉庫		186				